

2024年2月海洋観測結果について

1月31日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810>) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	経度	緯度
赤 碕 ラ イ ン	ST-1	16m	133.41	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長 尾 鼻 ラ イ ン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

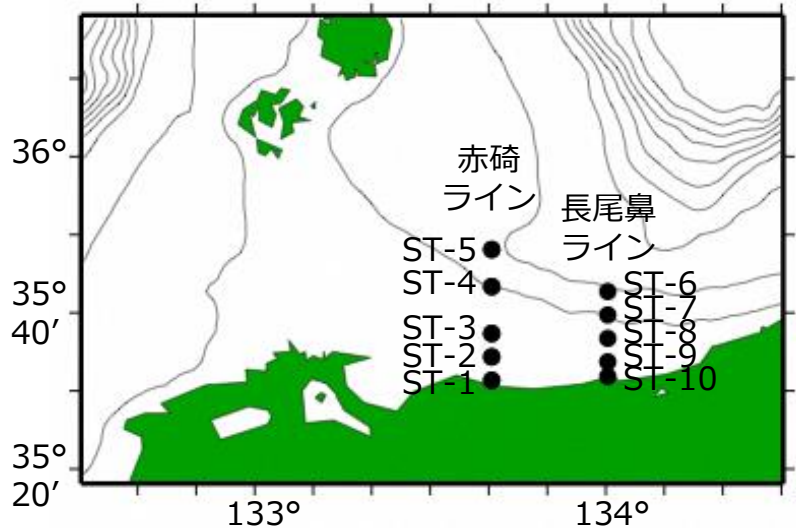


図1 観測定点

【鉛直分布図】

2月観測は海況が悪く、長尾鼻ラインのみ実施しました。

表層は、12~13℃に降温していました。

表層から水深150m付近までは鉛直混合により水温12~13℃となっていました。150m以深は徐々に降温し6℃前後となっていました。

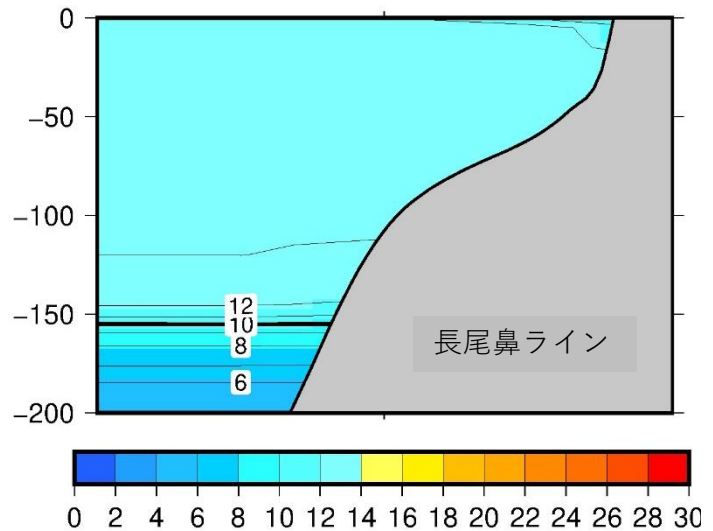


図2 鉛直分布図 (海水温の単位: °C)

【水深帯別の比較】

2024年2月観測時点では、長尾鼻ラインでは、水深0mから90mまでは平年より水温が0.7～1.6℃高くなっていました。

前年と比較すると、水深0mではほぼ同値、水深30mから50mでは低く、水深90mでは高くなっていました。

表2 長尾鼻ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	長尾鼻ライン (134° 00')			
水深帯	0m	30m	50m	90m
2023年度	12.6	12.9	13.1	13.3
前年度	12.7	13.5	13.4	12.0
2010-22年度平均	11.9	12.2	12.2	11.7
平年差	0.7	0.7	0.8	1.6